



# 市議会

— 2022.5.1 No.213 —

# だより

1月臨時会

3月定例会

過去最大規模となる

令和4年度予算案を可決!



# 1月

## 臨時会の概要

臨時会は、1月24日に招集され、会期を1日と定め、市長から提出されたコロナ対応策などの補正予算についての2案件を審議し、承認・可決しました。

また、開会に先立ち、令和2年6月8日に議決した『新型コロナウイルス感染症を甲府市民とともに乗り越えていく決意宣言』を唱和し、議員全員が決意を新たにしました。

### “決意宣言”唱和に際しての議長前文

甲府市議会では、令和2年6月8日の本会議において、最前線で働いている医療従事者をはじめとするエッセンシャルワーカー及びその家族の皆様には敬意と感謝を表明するとともに、新型コロナウイルスをきっかけとするいわれなき偏見や差別が起こらない社会を作り上げていくため「新型コロナウイルス感染症を甲府市民とともに乗り越えていく決意宣言」に関する決議を、全会一致で可決し、同年9月の本会議においてこの宣言を唱和するなど、全議員が新型コロナウイルス感染症に立ち向かう決意をしたところであります。

その後甲府市では、感染防止策や経済対策に係る独自の対応策を打ち出すとともに、安全・安心な市民生活と地域経済の回復に向けた取組を行うなど、今日までこの難局を乗り越えるべく市民の皆様とともに歩んできたところでありますが、現在、新たな変異株であるオミクロン株を含む新型コロナウイルスの感染急拡大により、1日の感染者数を更新するなど、不安な日常生活を余儀なくされる状況となっております。

そのような中で、エッセンシャルワーカーや感染者、ワクチン接種などに関するいわれなき偏見や差別は断じてあってはならないことであり、先行きが不透明なコロナ禍を市民の皆様とともに乗り越えていくことを改めて確認する必要がありますことから、本臨時会において決意宣言を唱和し、議員全員が決意を新たにします。



## 令和4年1月臨時会 審議結果

	議案番号	件名等	議決月日	結果	政友会	創政会	公明党	こうふ未来	日本共産党	こうふクラブ
補正予算	議案第1号	専決処分について (令和3年度甲府市一般会計補正予算(第13号))	1月24日	承認	○	○	○	○	○	○
	議案第2号	令和3年度甲府市一般会計補正予算(第14号)	//	可決	○	○	○	○	○	○

### マイナンバーカードの普及促進等

国のマイナポイント第2弾の実施に伴う申請サポート窓口の設置及び新型コロナウイルスワクチンの集団接種会場において、出張申請受付等を実施するための補正予算です。

＜総務委員会 付託＞  
全員異議なく、  
当局提案のとおり可決



### 子育て世帯臨時特別給付金

先行給付として現金5万円、追加給付としてクーポン5万円分となっていたところ、追加給付分についても、先行給付に併せて現金での給付が可能となったことによる補正予算です。

＜民生文教委員会 付託＞  
全員異議なく、  
当局提案のとおり承認



### 無症状者を対象とした無料PCR検査

感染症対策事業費における甲府市独自の無料PCR検査等の実施に要する経費等であり、令和3年12月定例会で議決された補正予算を増額するものです。

＜民生文教委員会 付託＞  
全員異議なく、  
当局提案のとおり可決



第6波としてオミクロン株を含む新型コロナウイルス感染症がこれまでになく急拡大する中、2月8日に委員間において緊急の討議を行い、現時点において緊要な経済対策・生活支援策に対する意見をとりまとめ、新型コロナウイルス感染症対策特別委員会の正副委員長から正副議長に提出しました。

## 新型コロナウイルス感染症（第6波）の急拡大に伴う 本市経済と市民生活への影響に関する緊急取りまとめ（抜粋）

### 経済対策

1. 市内飲食店の利用者が大幅に減少している現状に鑑み、テイクアウトやデリバリー等を活用した支援策を実施するとともに、様々な感染対策を講じている飲食店等に対し、換気に係る対策をはじめ、市民等がより安心して利用できる支援策を検討する必要がある。

### 生活支援策

1. 小中学校や保育所等の休業・休園や分散登校などにより影響を受ける子育て世帯に対して、本市独自で行う家庭の負担軽減につながる支援策を検討する必要がある。

### 経済対策及び生活支援策に共通する支援策

1. 支援対象となっている市民や市内事業者が、漏れなく制度を利用できるよう、本市の独自施策はもとより、小学校休業等対応助成金などの国・県の支援策についてもより一層周知する必要がある。



全文は  
甲府市議会 HP を  
ご覧ください



## 樋口市長 令和4年度所信表明要旨

令和4年度の市政執行にあたりましては、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金などの、国庫補助金等を最大限活用する中で、国の16か月予算も踏まえ、補正予算と当初予算を一体的に編成し、切れ目なく「感染拡大の防止と対策機能の強化」、「市民生活への影響の抑制」、「経済活動の不安の縮小化」につながる事業の展開に取り組みつつ、コロナ禍にあっても持続可能なまちづくりを推進するため、「第六次甲府市総合計画」における基本構想に基づき、施策の重点的かつ効率的な執行に努めてまいります。

### 第六次甲府市総合計画の基本構想に基づく主な施策

#### — いきいきと輝く人を育むまちをつくる

- ・すこやか子育て医療費助成事業の対象を高校3年生相当まで拡充
- ・ヤングケアラーへの対応の強化に向けた周知・啓発やスクールソーシャルワーカーの増員
- ・学校給食費の公会計化による教職員の多忙化の改善を通じた教育の充実
- ・日本女性会議2021in甲府のレガシー事業の構築

#### — 魅力があふれ人が集う活力あるまちをつくる

- ・ジュエリーツーリズムの実施などによる地場産業の活性化
- ・小江戸甲府の夏祭り等、四季折々の魅力溢れる集客イベントを活かした賑わいの創出
- ・結婚新生活支援事業の創設をはじめ、移住支援金の拡充などによる移住・定住支援策の展開
- ・民間企業との共同によるドローンを用いた農業散布など先端技術を活用した農業振興

#### — 安全で安心して健やかに暮らせるまちをつくる

- ・「わが家の防災マニュアル」のリニューアルや改訂版の「洪水ハザードマップ」の全戸配布
- ・健康都市の実現に向けた「高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施事業（「健康づくり同窓会」「3か月血糖チャレンジ」「げんきお届け隊）」などの展開
- ・日常生活等において医療行為が必要となる障がいのある児童等に対するコーディネーターの配置
- ・助産師が不安を抱える産婦を訪問するアウトリーチ型の産後ケア事業（おうち de ホッとママケア）の導入

#### — 自然と都市機能が調和する快適なまちをつくる

- ・遊亀公園・附属動物園や都市計画道路の整備
- ・電気自動車の購入への助成金の創設等によるゼロカーボンシティに向けた取組の推進
- ・地域の特性を活かした将来像を描きながら地域をデザインする「未来ビジョン」の策定

#### — 基本構想の推進

- ・市内の事業所等が行うSDGsの取組を加速させるための認証制度の創設
- ・マイナンバーカードを活用した子育てや介護関係の申請をオンラインで行うことができるシステムの構築

3月定例会

# 市政に

# 関する

# 質問



一問一答…一問ごとに質疑  
応答を行う。

分割…質問項目ごとに  
質疑応答を行う。

一括…質問項目すべて  
を質問し、一括  
で答弁を行う。



こうふクラブ  
代表質問(分割)

山田 厚

## コロナ感染症災害に対 する医療の取組

**Q** コロナ感染症への医療資  
源の確保が遅れていると思  
いますが、健康宣言都市と  
しての今までの医療への取  
組について伺います。

**A** 本市では、保健所におい  
て、陽性が判明した方に対  
し、きめ細かな健康観察と  
適切な療養先を決定する項  
目を丁寧に聞き取り、適切  
な医療につなげられるよう  
対応してまいりました。  
また、連絡の取れない陽  
性者や、体調不良を訴える  
方、更には陽性者の家族な  
どの濃厚接触者に対して  
様々な対応に努める中、山  
梨県と連携を図り、医療機  
関の受診や入院などの調整

## 職員の公務災害の原因 究明と再発防止

**Q** 甲府市安全衛生委員会と  
して「公務災害の原因究明  
と再発防止」への今後の活  
動について伺います。

**A** 公務災害の原因究明と再  
発防止については、公務災  
害全体の傾向を分析する中  
で、公務災害のリスクの早  
期発見や低減・除去を目的  
とする職場巡視の拡大や、  
メンタルヘルス不調の未然  
防止を図るための総合的な  
取組の推進等に取り組みな  
がら、引き続き職員が安心  
して公務に専念できるよう、  
職員の安全及び衛生管理に  
努めてまいります。

質問  
動画



を行ってまいりました。



政友クラブ  
代表質問(分割)

坂本 信康

### すこやか子育て医療費 助成制度の拡充

**Q** 制度の拡充にあたり、実施内容及び時期について伺います。

**A** 本市では、子どもたちが適時・適切に診療が受けられる機会の確保と子育て世帯の経済的負担の軽減を図るため、対象年齢を高校3年生相当まで拡大することとし、通院・入院とも、助成の対象とするとともに、利用者の利便性を考慮し窓口無料とします。

また、実施時期については、医師会などの関係機関との調整や準備に係る事務作業にも時間を要することなどから、令和5年1月1日からとしました。

### 本市における農業基盤 整備

**Q** 長年強い要望が寄せられている中道地区への対応について伺います。

**A** 中道地区は、農業振興を図る農用地の面積と農業生産量とともに市全体の約5割を占める一方で、農道や用水路のほか、鳥獣害対策などの多くの整備を必要としている地区です。

従いまして、千代田地区の整備の終了を見据え、営農環境の改善による効果が見込まれる中道地区で実施することとし、基盤整備と農地を保全する鳥獣害防止柵の設置が一体的に行える土地改良事業を導入してまいります。

質問  
動画



### リニア駅周辺整備

**Q** 県都甲府市として駅周辺整備を主体的に行うべきと考えますが、見解を伺います。

**A** リニア中央新幹線の開業は、市民の皆様の生活環境の向上やライフスタイルの多様化等をもたらし、本市の持続可能なまちづくりに大きく貢献すると期待されています。

今後、本市の取組等の参考にするため飯田市や中津川市の進捗状況や課題等の情報を収集・整理し、地域の皆様の意向も踏まえる中で、引き続き山梨県と連携しながら議論を深め、できるだけ早く方向性を示します。



創政こうふ  
代表質問(分割)

輿石 修

### 甲府市の自治会

**Q** 自治会に対する本市の認識と、自治会役員の仕事量の削減に向けた本市の見解を伺います。

**A** 長い歴史と伝統を有する本市の自治会は、住民同士の親睦や生活環境の維持、防災対策や子どもの安全対策など、地域の中心的な役割を担っていただいております。

豊かな地域社会を創造していく上で必要不可欠な組織であり、今後、自治会連合会の役員の皆様の見解も伺いながら仕事量を軽減できるように検討してまいります。

■ **その他の質問事項**

- ・ 開発許可制度の見直し
- ・ 資源物ステーションの増設 他

質問  
動画





公明党

代表質問(分割)

中村 明彦

質問  
動画



### おくやみ手続き窓口の 一元化

**Q** ご遺族の気持ちに寄り添うため、おくやみ手続きを一元化した窓口の開設について見解を伺います。

**A** おくやみ窓口の設置に向けては、今後も少子高齢化の進展等により、ご遺族が行わなければならない死亡に関する手続きの負担は増加することが見込まれ、市民ニーズも高まることから、令和4年度の早期に「おくやみ窓口」を設置します。

なお、死亡に関する手続きを円滑にできるよう、ご遺族の支えとなる「おくやみハンドブック」を作成してまいります。

### 協働によるまちづくり 事業の補助制度

**Q** 協働によるまちづくり事業の補助制度を導入することにより、各地域自治組織で実施されている事業効果の底上げにつながるかと考えますが、見解を伺います。

**A** 協働のまちづくりの推進に向けては、市民の皆様をはじめ、地域に関わる多くの方々、それぞれが持つ強みや専門性を活かしながら、まちづくり活動に取り組むことが大切であることから、地域に関わる方々の自発的な活動に対する新たな補助制度について、他都市の事例などを調査するとともに、様々な観点から研究してまいります。

### 空き家の解消でまちな か定住を進める

**Q** 空き家の解消が市街化区域内の低未利用地の有効利用につながるかと考えますが、第二期甲府市空家等対策計画で居住誘導区域の空き家解消と当該区域の人口増を果たしますか、伺います。

**A** 本市の空き家は3,391件あり、そのうち約9割が市街化区域に、また、約7割が居住誘導区域に集積していることから、令和4年度より「空き家改修助成制度」の対象エリアを「まちなかエリア」から「居住誘導区域」に拡大し、空き家の解消はもとより、居住誘導による定住人口の増加に取り組めます。

### DX推進で市民の利便 性向上を果たす

**Q** 令和2年12月定例会で本市におけるDX推進を提言し、その改善提案について調査することでしたが、この間の検討内容とその結果としての市民の利便性向上、本市職員の業務改善について伺います。

**A** 庁内の意向調査結果を踏まえ、新たに11種類の手続きを電子申請に追加し、市民の利便性向上を図りました。また、業務の効率化については、これまで電子申請受理後に直接システム入力していた業務をデジタルで処理する環境を構築するため、来年度にシステム改修を行います。

質問  
動画



神山 玄太

こうふ未来

代表質問(分割)



日本共産党  
代表質問(分割)

木内 直子

**新型コロナウイルスワクチンの  
3回目接種**

**Q** 集団接種会場や接種日を  
増やし、迅速にワクチン接  
種を進めることを求めます。

**A** 現状の接種体制の中で、  
引き続き取組を進めるとと  
もに、64歳以下の方の接種  
間隔の前倒しを実施するな  
ど、希望するすべての方へ  
の接種の迅速化に努めてま  
います。

**再生可能エネルギー推進**

**Q** 農地での営農型太陽光発  
電（ソーラーシェアリン  
グ）や耕作放棄地での太陽  
光発電の普及を進めるため  
の補助制度や無利子貸付事  
業などを求めます。

**A**

営農型太陽光発電は、耕  
作する作物の生産性低下や  
発電施設の安  
全性の懸念か  
ら、導入には  
十分な検討と  
議論が必要で  
あると考えて  
います。



**Q**

**核兵器禁止条約**

甲府市として、核兵器禁  
止条約の署名・批准を日本  
政府に求める意見書を提出  
することを求めます。

**A**

「核兵器禁止条約」批准  
については、国政の場にお  
いて慎重かつ丁寧に国民の  
理解を広く得る中で議論さ  
れることが望ましいと考え  
ています。

質問  
動画



**都市計画道路「和戸町  
竜王線」の今後の取組**

**Q** 甲府商工会議所前の区間  
は2車線のままでボトル  
ネックとなってしまうこと  
から、新たな交通渋滞の解  
消に取り組む必要があると  
考えますが、見解を伺いま  
す。

**A** 本市では、事業の透明性  
を確保し、効率的・効果的  
な整備の推進を図り、安全  
で快適な市街地形成を目指  
すことを目的に、平成16年  
度に「都市計画道路整備プ  
ログラム」を策定し、「愛  
宕町下条線荒川渡河工区」  
等中心市街地と各拠点をつ  
なぐ放射状や環状の都市活動  
軸となる路線の整備に計画  
的に取り組む中、「和戸町



政友クラブ  
一般質問(分割)

原田 洋二

竜王線中央四丁目工区」に  
についても、本整備プログラ  
ムに則り、中心市街地の骨  
格を形成し、東西地域を結  
ぶ主要な幹線道路として整  
備を進めてきたところです。

なお、「和戸町竜王線」  
における甲府商工会議所前  
の整備については、本整備  
プログラムに位置付けた各  
路線の進捗を踏まえながら、  
新山梨環状道路の北部、東  
部区間及び遊亀通り等の国  
や県が施行する関連路線を  
含む道路ネットワークの形  
成状況など、都市計画道路  
を取り巻く交通環境の変化  
を見据える中で検討してま  
います。

■その他の質問事項

・遊亀公園附属動物園の再  
整備について 他

質問  
動画





政友クラブ

一般質問(分割)

小澤 浩

質問  
動画



### 高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施

**Q** 高齢者の健康寿命の延伸を目指すため、健康課題の解決に向けた事業展開について伺います。

**A** 個人を対象とした「ハイリスクアプローチ」事業では、血糖値が特に高い方を対象に、医療専門職が訪問し、栄養指導や相談支援を行います。

また、集団を対象とした「ポピュレーションアプローチ」事業では、新たに75歳となる高齢者を対象として公民館や福祉センター等にお越しいただき、健康状態の把握や、地域特性に合わせた講義や健康体操等の実施をまいります。

### リニア開業による未来の甲府

**Q** リニアを通じて、本市の未来をどのように変化させて行きたいのか伺います。

**A** リニア中央新幹線の開業という千載一遇の機を捉え、世界からヒト、モノ、情報等を引きつける三大都市圏の一体化「スーパー・メガリージョン」の形成によるイノベーションや交通結節機能の優位性等を生かした新たな産業、雇用の創出、地域経済の活性化等を図る効果的な事業を展開し、10年、100年後のふるさと甲府の発展につなげます。

■ **その他の質問事項**

- ・市立甲府病院の地震対策について 他



創政こうふ

一般質問(分割)

小沢 宏至

質問  
動画



### 市営住宅の入居条件

**Q** 困窮学生への入居条件の緩和について伺います。

**A** 本市の単身世帯向け市営住宅の入居要件は、60歳以上であることや、障がい者や生活保護受給者などの要件を満たすことが必要となり、現在、高齢者等の入居待機者が50人程度おりますことから、要件を満たす方の速やかな入居に向けた対応を行ってまいります。

なお、学生の入居については、他都市において、空室対策などを目的に要件の緩和を行っている事例が見受けられることから、需要や入居による効果など、様々な観点から調査・研究を行ってまいります。

### 成年年齢引き下げ

**Q** 消費者被害について見解を伺います。

**A** 成年年齢18歳への引き下げが本年4月1日から施行されることに伴い、悪質商法などによる消費者被害の拡大が懸念されています。

若年層を中心とした消費者教育の実施や、わかりやすい形での広報・啓発を行うとともに、消費生活センターにおけるきめ細かな相談対応と、契約に関する正しい知識の普及を図り、消費者被害の防止に努めてまいります。





創政こうふ

一般質問(分割)

望月 大輔

### 新型コロナウイルス感染症対策

Q 経済対策における

「キャッシュレス決済ポイント還元キャンペーン」のこれまで（第3弾まで）の実績と令和4年度の実施予定について伺います。

A

これまでの実績については、決済できる店舗の数が、実施前の2倍以上にあたる2,700店舗に上り、約30億円が消費され、約6億1千万円をポイントとして還元したところです。

また、来年度は、実施期間を1か月と想定しており、相乗効果が期待できる他の事業と連動することで、より多くの消費喚起につなげるよう実施してまいります。

質問動画



### 子ども・子育て支援

Q

「子ども・子育て」に係る地域課題への解決に向けた取組について伺います。

A

「子ども応援プラットフォーム」を活用し、子ども応援団体の裾野を拡げ、子どもを取り巻く課題等の情報交換を通じた活動の活性化を図るとともに、地域でご活躍の各種団体の皆様と連携を深める中、地域が抱える課題把握にも努め、子ども未来応援施策と地域の課題解決への取組が相乗的に推進し子ども輝く豊かな地域社会の発展につなげるよう鋭意取り組めます。

■その他の質問事項

・「宝石のまち甲府」に関する取組の推進について 他

### 産後ケア事業

Q

安心して子どもを産み育てやすい環境をつくるための産後ケア事業の進め方を伺います。

A

産前・産後の切れ目のない支援のため助産師による「(仮称)おうちdeホッとマケア」(アウトリーチ型産後ケア)を行い、同時に第一子の乳児家庭全戸訪問を実施します。



### 「若者枠」

Q

審議会等に「若者枠」を導入して若い方の意見をもつと市政に反映すべきと考えますが、見解を伺います。



公明党

一般質問(分割)

植田 年美

Q

一般公募にあたり、大学等に協力を求め若者の応募が促進されるよう努めてまいります。

A

### 女性活躍推進のためのデジタル人材育成

Q

女性活躍推進のため、デジタル人材を育成し、就労支援につなげるべきと考えますが、見解を伺います。

A

IT分野の新たなスキルを身に付け就労を希望する方々にサポートを行います。支援に努めてまいります。

■その他の質問事項

・デジタル田園都市国家構想について

・生理の公平への支援について

質問動画





こうふ未来  
一般質問(分割)

川崎 靖

**管理不全な空き家への対策**

Q

管理不全な空き家にならないよう、空き家になる前の対策が非常に重要と考えますが、見解を伺います。

A

第二期甲府市空家等対策計画の3つの基本方針のうち、「予防と適切な管理」においては、新たな取組として、将来的に空き家になることが見込まれる所有者に対し、居住中の段階から住宅の今後の管理方法や処分等について考えていただくため、自治会や専門家団体等と連携する中で、高齢者を対象とした講座などを開催し、啓発を行うこととしています。

**武田ハルくんを活用**

Q

甲府市民には分かりやすく親しみやすいキャラクターである「こうふPR大使武田ハルくん」の今後の活用について伺います。

A

全国的に高い「信玄公」の知名度を活かし、本市をPRする歴史キャラクターとして積極的に活用してまいります。

質問動画



**コラム**

**食品ロスを減らすこと...**

今、日本では一人あたり、約“おにぎり 1 個分”の食べられる食品が毎日廃棄されています。年間では約 570 万t 以上にもなっていて、社会的・環境的にも大きな課題になっています。

“まだ食べられるのに捨てられてしまう食品（食品ロス）”を減らす取組は、「つくる責任・つかう責任」としてSDGsの目標の一つにも掲げられています。

甲府市では、「食品ロス」を削減するために、今年の2月から食品ロス削減マッチングサービス「甲府タベスケ」の利用が始まりました。

このサービスは、Web サイト「タベスケ」を通じて、市内のお店が安価で出品した売れ残りが予想される食品などをユーザーがお得に購入することができます。しかも、登録料や利用料は無料とのこと！

“食品ロスを減らす取組”と言っても、実際に行動することは難しいですね... この「甲府タベスケ」を利用して、食品ロスを削減する必要性や環境を守る大切さを実感していただけるのではないのでしょうか。

かけがえのない地球の環境と自然豊かな甲府のまちを、次代を担う子どもたちにつないでいきたいですね。



広聴広報委員 末木咲子

お店



ユーザー



# 議案審査・審議

議案は、総務・民生文教・経済建設・環境水道の各常任委員会に付託され、専門的な審査を受けた上で、本会議において審議されます。  
 なお、全議案の審議結果は、14、15 ページに掲載しています。



**議案 第23号**  
**企業版ふるさと納税に係る条例**  
**甲府市まち・ひと・しごと創生基金条例**  
**の制定について**

〈総務委員会付託〉

本市の「甲府市まち・ひと・しごと創生推進計画」が国の企業版ふるさと納税の認定を受けたことから、企業版ふるさと納税制度を活用した法人からの寄附を募ることが可能となり、今後寄附者の意向に沿った地方創生に資する事業に、柔軟かつ確実に寄附を充当していくため、甲府市まち・ひと・しごと創生基金を設置するための条例です。

このことに対し、企業版ふるさと納税は企業からの寄附を募ることに問題があり、同制度による寄附金の運用を定める本条例には反対であるとの意見と、企業版ふるさと納税制度による寄附を地方創生に資する事業へ柔軟かつ確実に充当することを目的とした基金を設けるための条例であるため賛成であるとの意見がありました。

なお、採決の結果、多数をもって当局原案のとおり可決されました。

**議案 第46号**  
**昇仙峡での落石事故への対応**  
**令和3年度甲府市一般会計補正予算(第17号)**

〈経済建設委員会付託〉

昨年12月19日、高成町地内において発生した落石事故に伴い、現在全面通行止めとしている市道昇仙峡線の早期開通に向け、大型土のう設置、う回路整備及び半壊となったトイレの建物の撤去等に係る経費の補正予算です。

このことに対し、落石事故の防止に向け更なる安全対策を講じていくよう求める意見や、山梨県に対し、改修工事等の応分の費用負担を要望していくよう求める意見がありました。

なお、採決の結果、当局原案のとおり可決されました。

# 市民の声を反映して

請願または議員自らの提案に基づき、議会の意思を決定し提出します。



全文はこちら

**ロシア軍の即時無条件での完全撤退の実現に向け最大限の努力を尽くすことを求める意見書**

本市議会は、日本政府に対して直ちに現地在留邦人の安全確保に努めるとともに、国際社会と緊密に連携しつつ、毅然たる態度でロシアに対して制裁を含めた措置の徹底及び強化を図り、ロシア軍の即時無条件での完全撤退及び人道的支援の実現に向け最大限の努力を尽くすよう強く求める。

**提出先**

衆議院議長 参議院議長  
 内閣総理大臣 総務大臣 外務大臣  
 防衛大臣 内閣官房長官

**オンライン本会議の実現に必要な地方自治法改正を求める意見書**

今後少子高齢化社会が到来する中、妊娠、出産、育児や介護、自らの疾病によつて容易に外出できない議員でも住民福祉向上のために議論し合うという本来の職責が果たせるよう、自宅から議案審議、表決に参画できる手段を確保することは時代の要請というべきである。その具体的な手法がオンラインによる本会議である。

こうしたことから、本会議への出席、議決をオンラインによつても可能とする地方自治法の速やかな改正を強く要請する。

**提出先**

衆議院議長 参議院議長  
 内閣総理大臣 総務大臣  
 デジタル大臣

**地方創生と感染症対策に資するデジタル化の推進を求める意見書**

1 すべての子どもたちの学びの継続のために、すべての地域で、感染症の拡大防止や不登校児童生徒への柔軟な対応など、誰もがどこでも安心して学びが継続できるように、リモート授業を可能にするための通信環境等の整備、デジタル教材や通信料の無償化など、各家庭の状況に配慮した対応ができるよう、所要の措置を講じること。

2

医療への適時適切なアクセスのために、地域住民が安心して医療にアクセスできるよう、オンライン診療等を誰もが身近に受けられるように、現在オンライン診療を適切に実施する前提となっている「かかりつけの医師」について、各地域に適切に配備すると同時に、その存在と役割を周知する広報活動の充実など、すべての住民が「かかりつけの医師」に繋がれるための取組を強化すること。

3

新しい分散型社会の構築のために、地域の新しい兼業農家やデジタル人材の確保に向け、「転職なき移住」を実現するためのテレワークの拡大や、サテライトオフィスの整備等に対する補助金等の拡充や税制の優遇、更に移住者への住宅取得支援や通信料金の軽減など、分散型社会の構築への総合的な取組を強化すること。

**ほか2項目**

**提出先**

内閣総理大臣 デジタル大臣  
 内閣府特命担当大臣(地方創生)  
 新型コロナウイルス対策・健康危機管理担当大臣  
 デジタル田園都市国家構想担当大臣

# 令和4年度 予算 特別委員会 審査の概要

## ◇予算特別委員会

委員長	山中和男
副委員長	堀とめほ
委員	荻原隆宏
	鈴木 篤
	長沼達彦
	望月大輔
	植田年美
	藤原伸一郎
	清水英知
	原田洋二
	坂本信康
	清水 仁
	寺田義彦
	中村明彦
	川崎 靖
	山田弘之



新年度予算に関する議案は  
予算特別委員会に付託され、  
専門的な審査が行われます。

### PICK UP 1

#### 令和4年度当初予算に込めた想い

「令和4年度当初予算に込めた想いについて」の質問に対して、新型コロナウイルス感染症に係る諸課題への対応を最優先に取り組むこととし、感染予防の推進やワクチン接種の加速など保健所を有する強みを活かした感染症対策に取り組むとともに、コロナ禍で落ち込んだ地域経済の活性化に向け、需要の拡大や消費喚起を図る事業を展開するなど、感染症対策と経済活動の両立に向けた取組を推進することに加え、本市を安定的な成長軌道に乗せ、様々な事業を更なる成果につなげるため、第六次甲府市総合計画をはじめ、こうふ未来創り重点戦略プロジェクトNEXTに位置付けた各施策・事業の展開により、高い成果が得られるよう過去最大規模となる予算額を計上したところであり、その推進にあたっては、開府500年記念事業により育まれたシビックプライドを有する多様な主体との連携により、新たにSDGsの視点を踏まえた効率的かつ効果的な事業の展開に努めるなど、各事業の着実な推進に向け、鋭意取り組んでいくとの答弁がありました。

### PICK UP 2

#### 結婚新生活支援事業

これに対し、コロナ対策はもとより、こうふ未来創り重点戦略プロジェクトNEXTの集大成に向け取り組んでいくよう求める意見がありました。

結婚新生活支援事業の周知についての質問に対して、移住・定住の促進のため、移住支援金交付事業や空き家改修助成事業と併せて、ホームページや広報誌など様々な媒体を通じ、市内のみならず首都圏や県外の方々にも広くPRしていくとの答弁がありました。

これに対し、多くの方に利用していただけるよう、手続きの簡略化やサポート体制の充実を求める意見がありました。

PICK UP 3

### （仮称）子ども応援フェスタ

（仮称）子ども応援フェスタについての質問に対して、多様な体験機会の提供等を通じて子どもの育ちを応援していくため、令和3年度実施した子ども未来フォーラムを一層充実することとしているが、詳細については、子ども応援会議等において協議していくとの答弁がありました。

PICK UP 4

### 宝石のまち甲府「ジュエリーツーリズム」

宝石のまち甲府「ジュエリーツーリズム」についての質問に対して、県外の一般消費者と事業者の双方に本市の宝飾の魅力を発信することに、「宝石のまち甲府」の認知度を一層向上させるとともに、宝飾産業の更なる活性化につなげていくとの答弁がありました。これに対し、より効果的な事業展開となるよう、周知方法や実施時期等を検討することを求める意見がありました。

PICK UP 5

### 「わが家の防災マニュアル」

「わが家の防災マニュアル」のリニューアルについての質問に対して、昨年の法改正による警戒レベルの導入や避難情報の名称変更など、最新の情報を反映した改訂版を作成し、自治会等を通じ各家庭に配布を行うとの答弁がありました。

これに対し、災害に備えるため、可能な限り早期に配布できるように求める意見がありました。

PICK UP 6

### 学校給食費の公会計化

学校給食費の公会計化についての質問に対して、教職員の多忙化を改善し、子どもと向き合う時間を増やしていくため、職員2名、会計年度任用職員1名を増員する中で、学校給食費の徴収に係る業務等に取り組んでいくとの答弁がありました。

これに対し、業務の運用にあたっては、様々な事情を抱えた家庭もあることから、保護者等からの声に耳を傾け、寄り添った対応を求める意見がありました。

### 予算特別委員会からの意見

委員間の討議により、委員会として求めていく意見は次のとおりです。

#### 《総務費》

- 補助金の申請受付及び交付にあたっては、令和3年度包括外部監査の結果報告を踏まえた事務処理に努めるとともに、制度の周知を図ること。

#### 《民生費》

- ウクライナ等をはじめ人権侵害が危惧される世界情勢に鑑み、人権擁護の意識啓発を一層推進していくこと。

#### 《教育費》

- スクールロイヤーについては、新たな取組であることから、慎重かつ適切な判断のもと活用を図っていくこと。

	議案番号	件名等	議決月日	結 果	政 友 ク ラ ブ	創 政 こ う ふ	公 明 党	こ う ふ 未 来	日 本 共 産 党	こ う ふ ク ラ ブ
その他	議案第34号	包括外部監査契約の締結について	3月11日	可決	○	○	○	○	○	○
	議案第35号	市道路線の認定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
	議案第41号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	〃	同意	○	○	○	○	○	○
	議案第42号 ～第45号	債権の放棄について	〃	可決	○	○	○	○	○	○
議員提出	甲議第1号	ロシア軍の即時無条件での完全撤退の実現に向け最大限の努力を尽くすことを求める意見書提出について	3月3日	可決	○	○	○	○	○	○
	甲議第2号	地方創生と感染症対策に資するデジタル化の推進を求める意見書提出について	3月24日	〃	○	○	○	○	×	×
	甲議第3号	オンライン本会議の実現に必要な地方自治法改正を求める意見書提出について	〃	〃	○	○	○	○	×	×
選挙	甲選第1号	金峰前山恩賜県有財産保護組合議会議員の選挙について	3月11日	当選	○	○	○	○	○	○
	甲選第2号	北奥仙丈外二山恩賜県有財産保護組合議会議員の選挙について	〃	〃	○	○	○	○	○	○

○賛成 ×反対 △棄権

### 甲府市議会会派

政友クラブ ◎池谷陸雄 荻原隆宏 原田洋二 鈴木 篤  
坂本信康 長沼達彦 小澤 浩 末木咲子  
深沢健吾 鮫田光一  
創政こうふ ◎清水 仁 金丸三郎 興石 修 岡 政吉  
山中和男 天野 一 小沢宏至 望月大輔  
寺田義彦

公 明 党 ◎中村明彦 兵道顕司 植田年美 長沢達也  
堀とめほ  
こうふ未来 ◎神山玄太 廣瀬集一 藤原伸一郎 川崎 靖  
日本共産党 ◎清水英知 木内直子  
こうふクラブ ◎山田 厚 山田弘之

◎は会派代表者

◎人事案件については、諮問のとおり決定されました。

◆固定資産評価審査委員会委員の選任について 清水孝賢

◆金峰前山恩賜県有財産保護組合議会議員の選挙当選者

末木正三 神宮司 正 田野口一夫（千代田地区から選出）

◆北奥仙丈外二山恩賜県有財産保護組合議会議員の選挙当選者

末木良一 神宮司幸弘 神宮司洋紀 神宮司祐行

（千代田地区から選出）

（敬称略）

## 令和4年3月定例会 請願審査結果

	番 号	件 名	付託委員会	結 果
請 願	第4-1号	核兵器禁止条約の署名・批准を日本政府に求める意見書提出に関する請願	総 務	不 採 択
	第4-5号	子どもの医療費を外来・入院ともに高校3年生(18歳)まで無料にすることを求める請願	民生文教	〃
	第1-3号	安全・安心の医療・介護の実現と夜勤交替制労働の改善を求める請願	民生文教	継続審査
	第1-4号	介護従事者の全国を適用地域とした特定最低賃金の新設を求める請願	〃	〃
	第1-5号	看護師の全国を適用地域とした特定最低賃金の新設を求める請願	〃	〃
	第1-6号	「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める請願	経済建設	〃
	第2-2号	治安維持法犠牲者国家賠償法(仮称)の制定等を国に求める請願	総 務	〃
	第3-1号	「75歳以上の医療費窓口負担2割化撤回を求める意見書」提出に関する請願	民生文教	〃
	第3-2号	75歳以上患者負担2割化の徹底審議を求める請願	〃	〃
	第3-3号	コロナ感染症から医療-公衆衛生体制の強化を求める請願	〃	〃
	第3-4号	少人数教育の早期推進に関する請願	〃	〃
	第3-5号	GIGAスクール構想に対応する子どもの健康管理などの請願	〃	〃
	第3-6号	沖縄戦戦没者の遺骨混入土砂を辺野古新基地などの埋立てに使用しないことを求める請願	総 務	〃
	第3-7号	安易な「病床削減」「医療従事者長時間労働」ではなく地域・医療職場の自主性を求める請願	民生文教	〃
	第3-8号	トリチウムなどの放射性核種を含むALPS処理水の海洋放出方針決定の撤回を求める請願	環境水道	〃
	第3-9号	「盛り土」規制などの法整備と流域治水の事前防災について請願	総 務	〃
	第3-11号	コロナ陽性者の「自宅療養」をやめ臨時病棟の病床増で入院治療を求める請願	民生文教	〃
	第3-12号	学校などのクラスター防止と検査の充実を求める請願	〃	〃
	第3-13号	介護保険の保険料・利用料の過重負担を招かない対策を求める請願	〃	〃
	第4-2号	新型コロナワクチン未接種者及び新型コロナ感染対策における差別・偏見・強制を防ぐ条例等の制定または対策に関する請願	〃	〃
第4-3号	子どもへの新型コロナワクチン接種における慎重な接種を求める請願	〃	〃	
第4-4号	「5-11歳の新型コロナワクチン接種の有効性・安全性が確立するまでの停止を求める意見書」の提出を求める請願	〃	〃	
第4-6号	エッセンシャルワーカーの抜本的な処遇改善を求める請願	〃	〃	

# 令和4年3月定例会 審議結果

	議案番号	件名等	議決月日	結 果	政 友 ク ラ ブ	創 政 こ う ふ	公 明 党	こ う ふ 未 来	日 本 共 産 党	こ う ふ ク ラ ブ	
令和4年度予算	議案第3号	令和4年度甲府市一般会計予算	3月24日	可決	○	○	○	○	×	○	
	議案第4号	令和4年度甲府市国民健康保険事業特別会計予算	〃	〃	○	○	○	○	×	×	
	議案第5号	令和4年度甲府市交通災害共済事業特別会計予算	〃	〃	○	○	○	○	○	○	
	議案第6号	令和4年度甲府市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算	〃	〃	○	○	○	○	×	○	
	議案第7号	令和4年度甲府市介護保険事業特別会計予算	〃	〃	○	○	○	○	○	○	
	議案第8号	令和4年度甲府市農業集落排水事業特別会計予算	〃	〃	○	○	○	○	○	○	
	議案第9号	令和4年度甲府市後期高齢者医療事業特別会計予算	〃	〃	○	○	○	○	×	×	
	議案第10号	令和4年度甲府市浄化槽事業特別会計予算	〃	〃	○	○	○	○	○	○	
	議案第11号	令和4年度甲府市母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計予算	〃	〃	○	○	○	○	○	○	
	議案第12号	令和4年度甲府市地方卸売市場事業会計予算	〃	〃	○	○	○	○	○	○	
	議案第13号	令和4年度甲府市病院事業会計予算	〃	〃	○	○	○	○	○	○	
	議案第14号	令和4年度甲府市下水道事業会計予算	〃	〃	○	○	○	○	○	○	
	議案第15号	令和4年度甲府市水道事業会計予算	〃	〃	○	○	○	○	○	○	
	議案第16号	令和4年度甲府市簡易水道等事業会計予算	〃	〃	○	○	○	○	○	○	
	令和3年度補正予算	議案第17号	専決処分について(令和3年度甲府市一般会計補正予算(第15号))	3月11日	承認	○	○	○	○	○	○
		議案第18号	令和3年度甲府市一般会計補正予算(第16号)	〃	可決	○	○	○	○	×	○
議案第19号		令和3年度甲府市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	〃	〃	○	○	○	○	○	○	
議案第20号		令和3年度甲府市住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算(第1号)	〃	〃	○	○	○	○	×	○	
議案第21号		令和3年度甲府市介護保険事業特別会計補正予算(第3号)	〃	〃	○	○	○	○	○	○	
議案第22号		令和3年度甲府市病院事業会計補正予算(第3号)	〃	〃	○	○	○	○	○	○	
議案第46号		令和3年度甲府市一般会計補正予算(第17号)	〃	〃	○	○	○	○	○	○	
条例の制定・一部改正	議案第23号	甲府市まち・ひと・しごと創生基金条例制定について	3月11日	可決	○	○	○	○	×	△	
	議案第24号	甲府市の議会の議員及び長の選挙における選挙公報の発行に関する条例の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	
	議案第25号	甲府市個人情報保護条例の一部を改正する条例制定について	3月24日	〃	○	○	○	○	○	○	
	議案第26号	職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	
	議案第27号	甲府市職員特別給与条例の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	
	議案第28号	甲府市職員特別給与条例臨時特例の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	
	議案第29号	甲府市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	
	議案第30号	甲府市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	
	議案第31号	甲府市無料低額宿泊所の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	
	議案第32号	甲府市児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	
	議案第33号	甲府市指定通所支援の事業等の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	
	議案第36号	甲府市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	
	議案第37号	特別職の職員で常勤のものの給与に関する条例の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	
	議案第38号	甲府市職員給与条例の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	
議案第39号	甲府市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	×	×		
議案第40号	甲府市学校職員の勤務時間等に関する条例の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○		

### 請願・陳情等の提出期限のお知らせ

甲府市議会基本条例に、請願者等に説明機会を設けることができることが規定されました。  
このことに伴い、審査までに日数が必要となりますことから、原則として定例会開会日の3開庁日前までに  
ご提出をお願いします。

※令和4年6月定例会審査分の提出期限：6月2日（木）まで

### 議会日誌

1月12日(水)	リニア・公共交通調査研究会行政視察	3月4日(金)	本会議(質疑及び市政一般質問)
1月13日(木)		3月7日(月)	議会運営委員会、本会議(質疑及び市政一般質問、提案理由の説明、各常任委員会付託、予算特別委員会設置)、予算特別委員会
1月20日(木)	議会運営委員会	3月8日(火)	常任委員会(総務・民生文教)
1月24日(月)	1月臨時会開会、本会議(提案理由の説明、各常任委員会付託)、総務・民生文教委員会、本会議(各常任委員長報告、採決)、1月臨時会閉会、会派代表者会議	3月9日(水)	常任委員会(経済建設・環境水道)
2月1日(火)	広聴広報委員会(広報部会)	3月11日(金)	本会議(各常任委員長報告、討論、採決)、会派代表者会議、広聴広報委員会
2月8日(火)	新型コロナウイルス感染症対策特別委員会	3月14日(月)	予算特別委員会
2月15日(火)	会派代表者会議	3月15日(火)	
2月16日(水)	議会運営委員会	3月16日(水)	
2月17日(木)	新型コロナウイルス感染症対策特別委員会	3月17日(木)	会派代表者会議
2月21日(月)	議会制度調査研究会視察(オンライン)	3月18日(金)	
2月22日(火)	議会運営委員会	3月22日(火)	
2月28日(月)	議会運営委員会、3月定例会開会、本会議(提案理由の説明、各常任委員会付託)、総務・民生文教・経済建設委員会、広聴広報委員会(広報部会)	3月24日(木)	議会運営委員会、本会議(予算特別委員長報告、討論、採決、新型コロナウイルス感染症対策特別委員長中間報告)、3月定例会閉会
3月2日(水)	会派代表者会議	3月29日(火)	議員互助会研修会
3月3日(木)	民生文教委員会、議会運営委員会、本会議(意見書採決、質疑及び市政一般質問)	4月5日(火)	広聴広報委員会

### 6月定例会の予定

月	火	水	木	金	土	日
6/6	7 本会議 (開会)	8 休会	9 休会	10 本会議 (市政一般質問)	11	12
13	14 本会議 (市政一般質問)	15 常任委員会	16	17 休会	18	19
20 本会議 (閉会)	21	22	23	24	25	26

本会議の内、開会日及び市政一般質問を行う3日間はNNS(10ch)やインターネットによる中継のほか、本庁舎南側にある大型ビジョンでも放映します。



無料アプリ「マチイロ」を利用して、スマートフォンなどで、いつでも甲府市議会だよりがお読みいただけます。

※通信料は利用者負担となります。  
※表示される広告の内容については、一切責任を負いません。

### 編集後記

いまだ収束の見えないコロナ禍における市民生活を守ることを主に、1月臨時会や3月定例会での過去最大規模の予算を審査した予算特別委員会の報告など、内容が盛り沢山となり、編集に苦慮した第213号でしたが、各委員のご協力で内容を充実して発行することができました。

これからも、市議会の活動報告とともに、市民の皆様のご意見をいただきながら、皆様とつながるツールとなり得るよう、わかりやすく読みやすい、読みたくなるような市議会だよりにしていきたいと思ひます。

広聴広報委員 山田弘之

甲府市議会広聴広報委員会

委員長：山中和男 副委員長：深沢健吾

委員：鈴木 篤 末木咲子 鮫田光一 小沢宏至 寺田義彦 植田年美 堀とめほ 川崎 靖 木内直子 山田弘之

甲府市議会ホームページ・Eメール

URL <https://www.city.kofu.yamanashi.jp/shise/gikai/index.html>

Email [gikai@city.kofu.yamanashi.jp](mailto:gikai@city.kofu.yamanashi.jp)



(モバイル)



(フェイスブック)